

こがねい 市議会だより

発行／小金井市議会 編集／議会報編集委員会
 〒184-8504 小金井市本町六丁目6番3号 TEL(042)383-1130(直通) FAX(042)387-1225

小金井市ホームページアドレス
<http://www.city.koganei.tokyo.jp/>

第185号
 第2回定例会

平成13年(2001年)
 7月25日発行



中央線高架化事業が着工となり駅前も様変わり(武蔵小金井駅北口)

武蔵小金井駅南口 再開発事業について市長報告 新庁舎建設位置等に関し決議

乳幼児の医療費助成の対象を 就学前に拡大する条例を可決

平成13年第2回小金井市議会定例会(小川和彦議長は、5月31日に開会し、会期を1日延長して6月21日未明に閉会しました。
 今定例会では、市長から平成13年度一般会計補正予算(第1回)など補正予算3件、乳幼児医療費助成の対象を就学前までに引き上げることと内容とする乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例など議案10件が提出され、すべて原案のとおり可決しました。
 6月1日の本会議では、市政の重要課題に対応するため「駅周辺整備調査特別委員会」及び「行財政改革調査特別委員会」を設置しました。
 また、6月20日の本会議では、武蔵小金井駅南口地区市街地再開発事業に係る都市基盤整備公団からの回答文書、覚書の締結協議)及び市役所第二庁舎賃貸借契約の更新に係る文書についての市長報告が行われました。これに対し、都市基盤整備公団からの文書の内容、新庁舎建設位置についての市長の考え方、平成15年12月31日に賃貸借契約期間が満了となる市役所第二庁舎の賃貸借契約を5年間更新とした市の方針の問題点などについて、質疑が交わされました。
 議員からは、武蔵小金井駅南口再開発第2地区庁舎建設案の撤回と、市民が納得できる新庁舎計画を求める決議を13対10の賛成多数で可決し、中央線高架化に伴い、武蔵小金井駅南口再開発を成功させ福祉、文化、防災のまちづくり完成を求める決議を継続審査としました。(関連記事3・6面)
 そのほか議員からは条例3件、調査1件、意見書8件が提出され、6月に市議会議員に支給する期末手当を報酬月額の2・05か月分に減額する条例2件、調査1件、意見書7件を可決し、条例1件を継続審査、意見書1件を否決しました。
 市民から提出された請願・陳情12件については、6件を採択し、6件を継続審査としました。

主な内容

- 2面……………★前半の本会議
- 2～4面…★一般質問
- 2～3面…★意見書・決議
- 5面……………★委員会の動き
- 6面……………★後半の本会議
★討論
- 7面……………★審議結果一覧
- 8面……………★請願・陳情の処理結果
★第1回臨時会決議
★第2回臨時会報告
★閉会中の委員会日程
★編集後記

平成13年第2回 定例会日誌

31日 本会議 (議案審議)	6月	6日 本会議 (一般質問)	8日 厚生文教委員会
			11日 建設環境委員会
			12日 総務企画委員会
			13日 予算特別委員会
			14日 駅周辺整備調査特別委員会
			18日 議会運営委員会
			20日 本会議(陳情の付託等)
			21日 本会議(議案審議)
			21日 本会議(議案審議)
			21日 本会議(議案審議)

本会議

5月31日
6月1・4・5・6日

▼5月31日には、平成13年6月に特別職の職員に支給する期末手当に関する条例など特別職及び教育長の期末手当を減額する条例及び職員の手当・勤勉手当を定める条例3件が提出されました。

また議員から、期末手当を減額する平成13年6月に小金井市議会の議員に支給する期末手当に関する条例など条例2件が提出されました。

これらの条例は、すべて原案可決しました。次に、平成12年度一般会計予算の繰越明許費についてなど3件の報告を行いました。

その後、平成13年度一般会計補正予算(第1回)など3件の補正予算についての説明・質疑・委員会付託を行いました。

▼6月1日には、教育委員会委員に伊東津奈氏を再任することに同意しました。次に、市税賦課徴収条例の一部を改正する条例などの議案3件の説明・質疑・委員会付託を行いました。

その後、駅周辺整備調査特別委員会を設置し、中央線連続立体交差化及び駅周辺開発に係る諸問題の調査を行うことと決定しました。また、議員から行政改革調査特別委員会を設置し、行政改革の推進することと関係する諸問題の調査を行うことと決定されました。

4・5・6日には、一般質問を行いました。6日の一般質問終了後、1日に設置した特別委員会の委員を選任しました。

一般質問 (4・5・6日)

今定例会では3日間にわたる19人の議員により一般質問が行われました。このうち、原稿未提出の1人を除く、18人の記事を掲載します。

(原稿は答弁も含めて各議員が作成)

介護保険の保険料・利用料減免の拡充を



関根 優司(日本共産党)

▼介護保険の保険料滞納者は月額一万五千円以下の年金の方が月に約71人、千円平均して滞納している。そのほとんどは実際に経済的に困難なのではないか。このような方々からも保険料を徴収するよき制度そのものが憲法違反。さらなる減免制度をつくるべき。(1)利用料の負担が大変で介護サービスを受けるのを控える人が市のアンケータでも2割いる。利用料の減免制度もつくるべき。

市長 (7)憲法違反だとは考えない。さらなる減免はすく対応できる状況ではない。(4)現時点でそういう考え方は持っていない。

▼貴井北地域センター建設計画の現状と市民参加の方法は、企画財政部長 11月ごろ実施計画を公表したい。ワーク

シヨップ方式・市民委員会等含む建設委員会の設置を検討している。補正等であるか。新年度予算でできるのか。財政当局と今後話していきたい。

各会派の略称は次のとおりです。
(民主 党) 民主党小金井市議団
(日本共産党) 日本共産党小金井市議団
(改革連合) 改革連合
(市民の党) 市民の党
(公明 党) 小金井市議会公明党
(生活者ネット) 生活者ネットワーク
(自民党小金井) 自由民主党小金井市議団
(市民自治) 市民自治がねい
(湧湧環境ク) 湧く湧く環境クラブ

依拠しているが、回答がない理由を開きたい。
市長 市の方針を市民に知らせるために市報に掲載した。街づくり担当部長 昨年7月7日に都市基盤整備公団に事業化の依頼をしたが、公団の判断が遅れている。
企画財政部長 再開発事業の第2地区に新庁舎を取得することを考えている。

▼東京の福祉施策の後退によって、シルバーパスの有料化で6千800人、老人福祉手当の打ち切りで15人、マル福の医療費の助成で千120人、マル障の医療費の助成で220人の市民への影響がある。市長の見解を聞きたい。
市長 東京都の肩代わりは非常に難しい。

▼市議選の直前に市長の指示・トップダウンで「武蔵小金井駅南口再開発事業の中間」市役所庁舎の建設が決定した。この印象を与える市報を発行したのではフェアではないと思う。日本共産党は①バスやタクシーに乗りやすい南口の駅前広場の整備、②庁舎建設の目跡地に建設する、③道路などの位置の都市計画決定後に民間にまかせ、④市民の合意を得ることが必要だと思ふ。また都市計画決定してない武蔵小金井駅南口再開発事業の内容を市報に掲載したこと、「公団」に施行

依拠しているが、回答がない理由を開きたい。
市長 市の方針を市民に知らせるために市報に掲載した。街づくり担当部長 昨年7月7日に都市基盤整備公団に事業化の依頼をしたが、公団の判断が遅れている。
企画財政部長 再開発事業の第2地区に新庁舎を取得することを考えている。

▼東京の福祉施策の後退によって、シルバーパスの有料化で6千800人、老人福祉手当の打ち切りで15人、マル福の医療費の助成で千120人、マル障の医療費の助成で220人の市民への影響がある。市長の見解を聞きたい。
市長 東京都の肩代わりは非常に難しい。

▼市議選の直前に市長の指示・トップダウンで「武蔵小金井駅南口再開発事業の中間」市役所庁舎の建設が決定した。この印象を与える市報を発行したのではフェアではないと思う。日本共産党は①バスやタクシーに乗りやすい南口の駅前広場の整備、②庁舎建設の目跡地に建設する、③道路などの位置の都市計画決定後に民間にまかせ、④市民の合意を得ることが必要だと思ふ。また都市計画決定してない武蔵小金井駅南口再開発事業の内容を市報に掲載したこと、「公団」に施行

依拠しているが、回答がない理由を開きたい。
市長 市の方針を市民に知らせるために市報に掲載した。街づくり担当部長 昨年7月7日に都市基盤整備公団に事業化の依頼をしたが、公団の判断が遅れている。
企画財政部長 再開発事業の第2地区に新庁舎を取得することを考えている。

全週5日になり、新指導要領が完全実施される。(7)ゆとり教育で教育内容が約30%削減され、基本に絞られ、学力低下が心配。最低基準か。(4)不況下でも私立受験が減少している。市立小・中でも多様な個性に対応して、発展的課題への対応方法。(2)文科省が小・中とも成績評価を絶対評価にの指導で入試への反映は。(4)体験学習が目的の総合学習の時間の授業内容とその評価方法は。(3)生徒の自主判断での部活動や課外活動の対応について。
教育部長 (7)最低基準の性格を有する。(4)新指導要領外の学習内容も弾力的に教育課程に編成。(7)絶対評価に、基本が未達成の生徒に補習学習。評価基準は委員会で作成。入試には従来どおり反映。(4)市立小・中では環境、福祉、ボランティアや職場体験等。評価は数値でなく、意欲、態度等観点別評価。(4)入試の内申書等観点別評価。(4)入試の内申書、漢検等も推薦入試では記述評価。
②都知事の発言に対し、市長の対応は。
市長 都知事が中学で不登校したことが義務教育は行くべき。

依拠しているが、回答がない理由を開きたい。
市長 市の方針を市民に知らせるために市報に掲載した。街づくり担当部長 昨年7月7日に都市基盤整備公団に事業化の依頼をしたが、公団の判断が遅れている。
企画財政部長 再開発事業の第2地区に新庁舎を取得することを考えている。

休日、準夜間の医療センターの常設について



露口 哲治(自民党小金井)

▼市民の緊急時の治療や安心を充実させるために、休日・準夜間医療の輪番制だけでなく、常設の市民医療センターを望む声がある。(7)このことについて現在の進行状態はどうなのか、医師会との折衝はどのようになっているのか。(4)府中市の医療センターは、小金井市民も利用できるという現状のPR活動はなされているのか。
福祉保健部長 (7)第2次小金井市保健福祉計画では、将来に向けて保健福祉総合センター、さらに休日診療センターの設置が平成15年度から16年度の検討課題となっている。(4)PR等については、今後検討する。

▼余裕教室について、市内小中学校にはすでに開放された教室があると聞いて、(4)この余裕教室について、もっと広報してもらいたい。例えばPTA会報や自治会報を利用して。(4)ことともに、(7)ふれあいの場として有効利用されてほしいと思うのだが、教育部長 (7)PRについて考える。(4)市の方針を策定する際の参考とする。

▼余裕教室について、市内小中学校にはすでに開放された教室があると聞いて、(4)この余裕教室について、もっと広報してもらいたい。例えばPTA会報や自治会報を利用して。(4)ことともに、(7)ふれあいの場として有効利用されてほしいと思うのだが、教育部長 (7)PRについて考える。(4)市の方針を策定する際の参考とする。

▼余裕教室について、市内小中学校にはすでに開放された教室があると聞いて、(4)この余裕教室について、もっと広報してもらいたい。例えばPTA会報や自治会報を利用して。(4)ことともに、(7)ふれあいの場として有効利用されてほしいと思うのだが、教育部長 (7)PRについて考える。(4)市の方針を策定する際の参考とする。

▼余裕教室について、市内小中学校にはすでに開放された教室があると聞いて、(4)この余裕教室について、もっと広報してもらいたい。例えばPTA会報や自治会報を利用して。(4)ことともに、(7)ふれあいの場として有効利用されてほしいと思うのだが、教育部長 (7)PRについて考える。(4)市の方針を策定する際の参考とする。

▼余裕教室について、市内小中学校にはすでに開放された教室があると聞いて、(4)この余裕教室について、もっと広報してもらいたい。例えばPTA会報や自治会報を利用して。(4)ことともに、(7)ふれあいの場として有効利用されてほしいと思うのだが、教育部長 (7)PRについて考える。(4)市の方針を策定する際の参考とする。

▼余裕教室について、市内小中学校にはすでに開放された教室があると聞いて、(4)この余裕教室について、もっと広報してもらいたい。例えばPTA会報や自治会報を利用して。(4)ことともに、(7)ふれあいの場として有効利用されてほしいと思うのだが、教育部長 (7)PRについて考える。(4)市の方針を策定する際の参考とする。

▼余裕教室について、市内小中学校にはすでに開放された教室があると聞いて、(4)この余裕教室について、もっと広報してもらいたい。例えばPTA会報や自治会報を利用して。(4)ことともに、(7)ふれあいの場として有効利用されてほしいと思うのだが、教育部長 (7)PRについて考える。(4)市の方針を策定する際の参考とする。

意見書・決議

今定例会では議員から意見書8件、決議2件が提出され、意見書7件、決議1件を原案のとおり可決し、意見書1件を否決、決議1件を継続審査としました。

利用者本位の介護保険制度に改めるよう求める意見書 次のとおり求めるものである。
1 生活保護を受けない低所得者に対して、新たな生活支援システムを創設すること。
2 個人の尊厳を重視したケアを実現するため、個室化やユニットケアが特徴的な「新型特別養護老人ホーム」の整備を進めること。
3 介護行政と住宅施策を一体的に進めること。
4 ケアプラン策定の介護報酬を引き上げること。
5 住宅・年金・医療など1か所での総合的な相談が受けられる体制を整備すること。
6 税制の介護費控除を新設すること。

提出先 内閣総理・財務・厚生労働大臣
海外来日・帰国外国籍児童生徒の就学機会保障を求める意見書 次の事項を求める。
1 海外来日・帰国児童生徒の学習権を保障するため、学齢超過による帰国義務教育への受入拒否を行わないこと。
2 国は各自治体に対し、必要な通達を出すこと。
3 東京都は、各自治体に対し、必要な通知を出すこと。

提出先 内閣総理・総務・文部科学大臣、東京都知事
採決結果 全員賛成
抜本的な地球温暖化防止政策の推進と京都議定書の早期批准・発効を求める意見書 国内の地球温暖化防止政策を強力に進め、7月の気候変動枠組条約第6回締約国会議に際し京都議定書に盛り込まれた削減目標を確実に実現する道筋をつけるとともに、日本が早期に率先して批准すること、京都議定書の2002年発効を実現することを求める。

提出先 衆議院・参議院議長、内閣総理・総務・外務・経済産業・国土交通・環境大臣
採決結果 全員賛成
東京都教育委員会の適切な教員配置を求める意見書 小金井市内の知的障害学級に2人の心身障害児増があったが、配置すべき教員が1人配置できない事態となった。教員の欠員については年度途中でも補充するとともに、計画的に教員を配置するよう要請する。

提出先 東京都教育委員会委員長
採決結果 全員賛成
精神障害者共同作業所のランクアップを認めることを求める意見書 補助要綱の基準を満たす精神障害者共同作業所のランクアップを認め、実情に見合った補助金を交付するよう要請する。

提出先 東京都知事
採決結果 全員賛成

提出先 東京都知事
採決結果 全員賛成

提出先 東京都知事
採決結果 全員賛成

提出先 東京都知事
採決結果 全員賛成

財政再建の切り札は何か

和田 茂雄(公明党)

●市は4億8千万円で第二庁舎をはじめ高齢者アパートなどの建物をリースで使っている。今後増大する福祉需要に果たしてリースだけで良いのか。再開発など直面する公共施設の建て替えや新設に当たっては、その手法をリースにするのかPFIにするのか。

●市長 公共事業を一部事務組合でやる部分、市が単独でやる部分とあり、PFI等も活用していく必要がある。

市民参加の実現に向けて



稲垣 庸子(市民の党)

●(行政改革を進めながら、多様化する市民ニーズに応えるためにも、市民参加が必要となる。そこで、市の長期計画や生涯学習計画の中に盛り込まれているNPOとの協働を積極的に進めていかないと。例えば、図書館の業務の一部を有償で、NPOに委託なども考えられる。(4)しかし、現在、該当するようなNPOが市内には無いので、公民館の講座を利用して、NPOを立ち上げてはどうだろうか。公民館には、予算についてはないが、内容が決まっている講座がいくつかある。その講座を、NPOや業務について勉強し、講座終了後、有志が自主グループをつくらせて、NPO化していくことは、可能だと思う。

●教育長 (7)ぜひ、進めていきたい。(4)確かに、公民館でそのような講座を組むことは可能であり、積極的に取り組みたい。

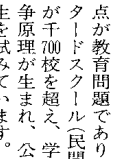
3割削減されない公教育を求める



高木 真人(民主党)

●(行政改革を進めながら、多様化する市民ニーズに応えるためにも、市民参加が必要となる。そこで、市の長期計画や生涯学習計画の中に盛り込まれているNPOとの協働を積極的に進めていかないと。例えば、図書館の業務の一部を有償で、NPOに委託なども考えられる。(4)しかし、現在、該当するようなNPOが市内には無いので、公民館の講座を利用して、NPOを立ち上げてはどうだろうか。公民館には、予算についてはないが、内容が決まっている講座がいくつかある。その講座を、NPOや業務について勉強し、講座終了後、有志が自主グループをつくらせて、NPO化していくことは、可能だと思う。

より良いIT講習会を提供するために



西岡真一郎(改革連合)

●補助金を活用し、小金井の教育力を結集させた独自のIT講習会を実施する。高齢者や主婦の方々のために講座終了後のバックアップ体制を構築すべき。公共施設を活用し、受講者が集まるITサロンを設置すべき。また、行政側には、地域団体や人材をコーディネートする能力の向上、永続的に実施の研究・開発を行う必要がある。

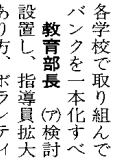
●教育部長 公民館費・分館のパソコンを活用し、高齢者対応、バックアップ体制の設置を協議したい。

●中学校部活動を活性化させるために、(7)指導者不足を解消し、現在導入されている外部指導者制度を充実し、地域・大学との連携を図り、指導者の総枠を広げるべき。(4)人材を幅広く確保するために各学校で取り組んでいる人材バンクを一本化すべき。

●教育部長 (7)検討委員会を設置し、指導員拡大、休日のあり方、ボランティアの受け入れを検討したい。(4)人材バンクは教育委員会、一本化し、有機的な活用をしたい。

●その他に、重要課題である行政の質的改善を実現するための、職員の他団体への研修派遣制度、人材育成計画、事務事業評価制度の早期実現及び行政財政改革大綱完全実施、新たな行政改革の方針の具現化を強く提案したい。

保育所の待機児解消策を示せ



小尾 武人(公明党)

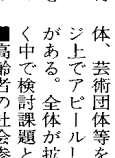
●小金井市の待機児の実数は200人を超えていると思うが、公設民営で待機児ゼロを目指す考えはないか。

●市長 公設民営もあるし、民設民営の取り方もある。三鷹市の先進的取り組みのように公立保育園の委託も視野に入れる必要がある。政府も待機児ゼロ政策を打ち出して持っている。小金井市としても少子化対策、女性の社会進出、子育て支援していく意味で具体的に検討していく。

●文化芸術施策の充実をといて、(7)小・中学生の音楽・演劇鑑賞の機会を増やしてほしい。(4)小金井市のホームページに文化団体、貴井離子、ふるさと文化館、結城座、中村研一美術館、スタジオジブリなどを紹介する文化芸術サイトを新設してほしい。

●教育部長 (7)教育委員会と

外国籍市民行政について

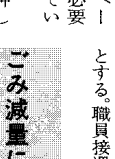


若竹 綾子(湧湧環境ク)

●日ごろ市民と行政とが正しい情報を共有することは、災害時、いざというときに力を発揮する基礎となる。情報に触れづらい外国籍市民の戸惑い行動が誤解を受けたり不幸な事件(発展する)を防ぐのも自治体の役割である。(7)多言語市政ガイド(10年絶版)の作成を急ぐ。

●市長 (7)市長と語る会を外国籍の方々と持つのも一つだと思っ

ごみ減量に向けての具体的な方針を



漢人 明子(市民自治)

●鎌倉市のごみ半減計画では、生ごみ処理機の補助金を大幅にアップした。計画を前倒しするほど着実に成果をあげている。小金井市でも堆肥化容器や電動処理機が235トン近くを減量している。減量の数値目標を示し、電動処理機への有効な補助金アップをするべきだ。

●市長 小金井の補助率は非常に低い。考える。

●一部事務組合は自治体が事務の一部を共同処理し効率化を図るために設立されたい。負担金は市民の税金から支出しており、市長は市民への説明責任がある。(7)廃棄物の施設見学を拒否していることとは情報公開に反する。(4)組合の管理者や議員の仕事は、各市の市長や議員の仕事の範囲であり、組合の報酬は全額カットするべきだ。(7)99年4月に市長は5日の在任で1か月分の24万円、大久保前市長も重複して同額の報酬ももらっている。管理者、議員報酬の改選期の重複支給は早急に廃止し、日割りに改善せよ。

●市長 (7)感情的なものがあり、(4)各組合協議会の判断に従う。(4)私だけが特別ではない組合の議会で決めることだ。

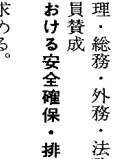
非核三原則の厳守と法制化を求める意見書



賛成 民主党、日本共産党、市民の党、生活者ネット、市民自治

●(7)市ホームページに、モードサービス。(4)市役所

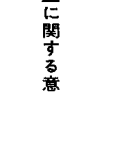
反対 改革連合、公明党、自民党小金井、湧湧環境ク



賛成 民主党、日本共産党、市民の党、生活者ネット、市民自治

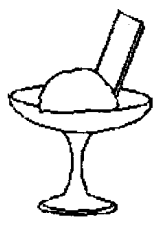
●(7)市ホームページに、モードサービス。(4)市役所

可決した意見書・決議(要旨)



賛成 民主党、日本共産党、市民の党、生活者ネット、市民自治

●(7)市ホームページに、モードサービス。(4)市役所



●(7)市ホームページに、モードサービス。(4)市役所

●(7)市ホームページに、モードサービス。(4)市役所

●(7)市ホームページに、モードサービス。(4)市役所

●(7)市ホームページに、モードサービス。(4)市役所

●(7)市ホームページに、モードサービス。(4)市役所

●(7)市ホームページに、モードサービス。(4)市役所

●(7)市ホームページに、モードサービス。(4)市役所

●(7)市ホームページに、モードサービス。(4)市役所

再開第2地区庁舎 計画について

渡辺 大三(民主党)

市議選が終わり、過半数の議員が、市長提案の再開第2地区庁舎案に反対する状況が生じた。先に民主党が提案した庁舎建設位置に関する住民投票案が住民投票で議員達は、「市議選が住民投票だ」と市庁舎建設位置は市議会の特別多数で決める」と主張していた。市議会の過半数の賛成も得られず、また市長自身、先の市長選で公約していた南口再開案を撤回すべきだと考へるが、市長の見解を問う。

市長 現在出させている案がベストだと思っ
ていて、庁舎を含めた市の方針でいくのが一番いい。
②市民負担増によらない歳入確保も講ずるべきだ。具体的には、荒川区なども実施しているとおり、市の各種封筒に広告を入れ収入を図ることを提案する。封筒印刷代が金額出でる上に、印刷費を上回る収入も確保できる。総務部長 提案でもありますが、検討させていただきます。

保育所待機児童の 解消施策の具体化を

板倉 真也(日本共産党)

①小金井市が「のびゆく」ことプラン「小金井」を策定するためにアンケート調査で明らかとなった保育所の定員枠、設置数の拡充への強い願いに対して、「プラン」では待機児童解消へ向けた施策をどのように明記しているか。(根本的には個人規模の保育所設置が求められる。第3次基本構想が今年度からスタートするが、保育所設置

を基本構想に位置づけて実施計画に盛り込むべき。
福祉保健部長 (待機児童の多い0、1、2歳児の保育児にこたえるため小規模保育所、30人規模の開設を検討し、3歳以上は公立保育園の建設等の際に定数を増やして対応していく)の検討になっている。実施目標は平成17年から22年と定めている。(基本構想、基本計画、実施計画は作業中で、この計画等に基づき、今、提案している。
②図書館本館は水曜日と木曜日が午後7時まで開館しているが、子どもの本は午後5時で終わりになっている。児童書関係も午後7時まで借りられるようにすべし。
教育部長 人的な制約、建物の構造上の制約があり、職員を増やす場合、最低でも5名入れないと対応できない。要望にはできるだけこたえていきたいと思うが、今後、検討していきたい。

「小金井発」東京ス タジアム行」バス路 線実現について

斎藤 康夫(民主党)

①東京スタジアムが今年の3月10日に落成し、多摩地域のスポーツの核ができた。Jリーグのチームとの交流はスポーツ振興のみならず小金井市の商業振興にも寄与する。Jリーグは地元自治体や企業との協力を望んでいる。他市と同様に投資すべきである。(東京スタジアムもJリーグの東スタジアムもJリーグもこれを交通手段として紹介している。これは小金井市の熱意が足りないからである。既存路線バスに問題があるのであれば、シャトルバスを運行すべきである。

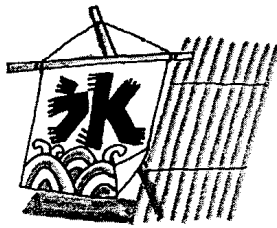
市長 (①金を出さずか出さないかというのは、今ここで判断をしない。金以外で協力できることはしていくべきと思っ
ている。
総務部長 (①既存バス路線を交通案内として「小金井発」を表現し掲載できるかは、各団体に掲載をしてみたい。直行便のシャトルバスを発着させるには相当な時間が必要である。
市長 (行政がどこまでやるか、考えさせてください。
その他に「小金井市の財産」「緑」「水」を守るために)と「マンション諸問題解決のために」を質問しました。

環境基本条例の制定 に向けて

小山 美香(生活者ネット)

21世紀は環境優先の時代です。地球規模での環境破壊が進行している中、公害防止にとどまらず、環境保全、環境共生へ方向転換することが求められています。環境基本条例の制定にむけて、(1)人と自然が共生する豊かな環境の保全とともに、環境負荷の少ない方法が、どう考えているか。
(2)市民と行政の協働を進めるために、環境基本条例の制定が必要だが、制定の時期、方法が、(3)まず、行政と市民が一緒に、現状調査や勉強会を取り組まないか。(4)今年度条例制定に関する予算が無いなど、策定委員会を早く設置する必要がある。環境基本条例をどう考えるか。
環境部長 (質問者の言う通り、(4)条例は平成14年度末を目途に、環境基本計画は15、16年度くらいに作成したい。庁内の検討委員会を立ち上げ、市民の委員も含めた策定委員会を設置する。①)という形で市民の意見を聞くか

検査している。
市長 (環境政策課は、組織改正の目玉であり、この条例をつくるという目的もある。今年度から準備に入りたい。
②市民の声を生かすコーディネーターをつけるよう要望。
その他に、「ごみの減量と資源循環型社会への取組について」を質問しました。



コミュニティバスの 準備状況について

森戸 洋子(日本共産党)

①コミュニティバスの運行については市民の要望が強いが、(1)陳情が採択されて以後の進行状況は、(2)商店街の活性化につながるような工夫を聞いた利用しやすいバスにするためにバスを走らせる地域をアライン調査しないか。
総務部長 (昨年度民間業者に調査委託を行い、「市内公共交通機関検討調査」ができており、今年度は「小金井コミュニティバス検討委員会」を設置し、事業化の方向へ現在進んでいる。5回の検討委員会を開いて年度末に結果を報告し、2002年度に後半は実施したい。(4)念頭に入れないが考えていきたい。(5)2千人を対象にしたアンケート調査をする。同時に、グループインタビューも実施したい。

検査している。
市長 (環境政策課は、組織改正の目玉であり、この条例をつくるという目的もある。今年度から準備に入りたい。
②市民の声を生かすコーディネーターをつけるよう要望。
その他に、「ごみの減量と資源循環型社会への取組について」を質問しました。

子どもの権利擁護に ついて

藤村 忍(生活者ネット)

①「子どもの権利条約」がわが国で批准されて7年経つが、この条約の精神を生かした国内法の整備は遅れている状況にある。また、いじめや虐待など明らかな権利侵害のほか、遊び場の減少、忙しすぎる生活、教育制度のストレスなど、「一見えにくく潜在化した問題も含めて子どもを取り巻く状況は変わっていない。子どもが自分から問題解決しようとする力を応援するしくみが必要である。そのため、社会的に弱い立場にある子どもへの側面から、子どもを苦しめていく状況を改善するため関係者に働きかけをする第三者機関「子どもオンパズパ」を設置し、事業化の方向へ現在進んでいる。5回の検討委員会を開いて年度末に結果を報告し、2002年度に後半は実施したい。(4)念頭に入れないが考えていきたい。(5)2千人を対象にしたアンケート調査をする。同時に、グループインタビューも実施したい。

検査している。
市長 (環境政策課は、組織改正の目玉であり、この条例をつくるという目的もある。今年度から準備に入りたい。
②市民の声を生かすコーディネーターをつけるよう要望。
その他に、「ごみの減量と資源循環型社会への取組について」を質問しました。

生涯学習の推進の ために

五十嵐京子(改革連合)

生涯学習の時代と言われる背景には、高齢社会、子供を取り巻く環境の問題、景気の低迷、市民参加の時代になったことなどがあげられる。(7)小金井市では、組織改正で4月から生涯学習課が誕生した。どんな変化がみられたか。今後の計画は、(1)労働期にある方たちへの取り組み、(2)市内大学等との連携を、(3)これからNPO方式という考え方があるようだが、NPO支援の考え方は、(4)学校教育との関連は、
教育部長 (7)実質的には変化はない。今後生涯学習支援センター準備室を設置し、第3次基本構想の基本計画に位置づけて生涯学習の推進に努める。
教育長 (4)勤労者の施策は今まで日があたつていない。推進計画の中でついでに計画にのせていきたい。(6)公民館との連携でここ4、5年継続して講座を設置しているが、さらに充実を図りたい。
市民部長 (4)NPOは総合的に市民文化課で、立ち上げが勉強していくつもりである。教育部長 (4)地域の教育力を活用できる体制を整える。

検査している。
市長 (環境政策課は、組織改正の目玉であり、この条例をつくるという目的もある。今年度から準備に入りたい。
②市民の声を生かすコーディネーターをつけるよう要望。
その他に、「ごみの減量と資源循環型社会への取組について」を質問しました。

2 特別委員会を設置

今定例会では、次の2特別委員会を設置し、委員を選任しました。
◎委員長 ○副委員長

駅周辺整備調査特別委員会

- ◎藤村 忍
伊藤 隆文
漢人 明子
青木 ひかる
鈴木 洋子
渡辺 大三
井上 忠男

行政改革調査特別委員会

- ◎斎藤 康夫
露口 哲治
野見山 修吉
西岡 真一郎
板倉 真也
森戸 洋子

傍聴のおすすめ

小金井市議会では、本会議だけでなく、委員会も公開しています。市民の皆さんの身近な問題や市の重要案件が、どのように審議されているかを知りたいために、市議会の傍聴をお勧めします。

傍聴はどなたでもできますので、傍聴を希望される方は、議会事務局で簡単な手続の後傍聴券の交付を受けてください。
傍聴は、議会事務局で簡単な手続の後傍聴券の交付を受けてください。
市民部長 (4)NPOは総合的に市民文化課で、立ち上げが勉強していくつもりである。教育部長 (4)地域の教育力を活用できる体制を整える。

委員会の動き

議案 請願陳情の審議結果
は7面、継続し定案案件は
8面を参照してください。

厚文委 (8日)

厚生文教委員会(野見山修吉委員長)は、議案2件、陳情3件を審査し、いずれも可決又は採択しました。

補助の充実を求める陳情書
①今年度から導入した市の単独補助体系を今後も維持していくのか。②都は、保育室運営の負担割合を都・市区町村・保護者で3分の1ずつとしたが、実際は、都と市補助

建環委 (11日)

建設環境委員会(板倉真也委員長)は、都の公害防止条例が全面改正されることを受けて、工場認可事務手数料を都と同額に改正する議案1件を審査し、原案可決しました。

栗山公園健康運動センター
フィットネスルーム利用時間
改正に関する請願書
①本請願を提出した団体以外の利用者団体から、他の団体からも同様な要望が寄せられているが、まだ意見を伺っていない。②このことから、意向調査等を行い、本請願の要望のように改正すると、一日当りの利用区分数が、4区分から6区分に増えるので、より多くの団体が利用しやすくなる。③これから行う予定の意向調査や、3か月前から受け付けている利用予約などを整理した上で、なるべく早い時期に改正したい。

総企委 (12日)

総務企画委員会(鈴木洋子委員長)は、請願1件、陳情2件、陳情1件を審査し、請願1件と陳情1件を採択し、陳情1件を継続審査としました。

委員から次のような所管事務調査申出書が提出され、採決の結果、申出書のとおり調査を行うことと決定しました。

新庁舎建設に関する諸問題を調査することに決定

新庁舎の建設に関する諸問題の調査
①新庁舎の現状について
②新庁舎の位置と土地等に関する基本的条件について

新庁舎建設の早期実現
3 調査方法
議案と同様の方法により、閉会中も継続して調査する。

予算特委 (13日)

予算特別委員会(渡辺大三委員長)は、平成13年度一般会計補正予算(第1回)及び2件の特別会計補正予算の計3件を審査し、いずれも原案可決しました。



委員長 渡辺大三

平成13年度一般会計補正予算(第1回)
昭和57年度からの20事業の東京都振興基金からの利率6%以上の借入金について、借換利率2%に引き下げ、借換債を発行することにより平成13年度から27年度までの15年間で金利負担が2億5,000万円余が軽減される。

昭和57年度からの20事業の東京都振興基金からの利率6%以上の借入金について、借換利率2%に引き下げ、借換債を発行することにより平成13年度から27年度までの15年間で金利負担が2億5,000万円余が軽減される。

昭和57年度からの20事業の東京都振興基金からの利率6%以上の借入金について、借換利率2%に引き下げ、借換債を発行することにより平成13年度から27年度までの15年間で金利負担が2億5,000万円余が軽減される。

昭和57年度からの20事業の東京都振興基金からの利率6%以上の借入金について、借換利率2%に引き下げ、借換債を発行することにより平成13年度から27年度までの15年間で金利負担が2億5,000万円余が軽減される。

昭和57年度からの20事業の東京都振興基金からの利率6%以上の借入金について、借換利率2%に引き下げ、借換債を発行することにより平成13年度から27年度までの15年間で金利負担が2億5,000万円余が軽減される。

昭和57年度からの20事業の東京都振興基金からの利率6%以上の借入金について、借換利率2%に引き下げ、借換債を発行することにより平成13年度から27年度までの15年間で金利負担が2億5,000万円余が軽減される。

昭和57年度からの20事業の東京都振興基金からの利率6%以上の借入金について、借換利率2%に引き下げ、借換債を発行することにより平成13年度から27年度までの15年間で金利負担が2億5,000万円余が軽減される。

昭和57年度からの20事業の東京都振興基金からの利率6%以上の借入金について、借換利率2%に引き下げ、借換債を発行することにより平成13年度から27年度までの15年間で金利負担が2億5,000万円余が軽減される。

昭和57年度からの20事業の東京都振興基金からの利率6%以上の借入金について、借換利率2%に引き下げ、借換債を発行することにより平成13年度から27年度までの15年間で金利負担が2億5,000万円余が軽減される。

昭和57年度からの20事業の東京都振興基金からの利率6%以上の借入金について、借換利率2%に引き下げ、借換債を発行することにより平成13年度から27年度までの15年間で金利負担が2億5,000万円余が軽減される。

駅周辺特委 (14日)

駅周辺整備調査特別委員会(篠原聡委員長)は、中央線連続立体交差化及び駅周辺開発に係る諸問題の調査を目的とし、6月1日に設置された12人の委員により調査終了まで活動することとなりました。

14日の委員会で調査1件を審査し、継続調査と決定しました。

調査項目
審査に先立ち、委員会の活動の指針とするため、調査項目を決定しました。

調査項目
①武蔵小金井駅
②東小金井駅
③新小金井駅

調査項目
①武蔵小金井駅
②東小金井駅
③新小金井駅

調査項目
①武蔵小金井駅
②東小金井駅
③新小金井駅

調査項目
①武蔵小金井駅
②東小金井駅
③新小金井駅

調査項目
①武蔵小金井駅
②東小金井駅
③新小金井駅

調査項目
①武蔵小金井駅
②東小金井駅
③新小金井駅

調査項目
①武蔵小金井駅
②東小金井駅
③新小金井駅

調査項目
①武蔵小金井駅
②東小金井駅
③新小金井駅

調査項目
①武蔵小金井駅
②東小金井駅
③新小金井駅

議会運営委 (14日)

議会運営委員会(小尾武人委員長)は、陳情3件を審査し、2件を継続審査、1件を採択しました。

休日に試験的に市議会を開催していただくことを求める陳情

陳情趣旨①今年度試験的に議会の一般質問と最終本会議を土曜・日曜及び祝日に開催する。②この結果を見て、効果が認められればその後の議会で継続して行う。

陳情趣旨①今年度試験的に議会の一般質問と最終本会議を土曜・日曜及び祝日に開催する。②この結果を見て、効果が認められればその後の議会で継続して行う。

陳情趣旨①今年度試験的に議会の一般質問と最終本会議を土曜・日曜及び祝日に開催する。②この結果を見て、効果が認められればその後の議会で継続して行う。

陳情趣旨①今年度試験的に議会の一般質問と最終本会議を土曜・日曜及び祝日に開催する。②この結果を見て、効果が認められればその後の議会で継続して行う。

陳情趣旨①今年度試験的に議会の一般質問と最終本会議を土曜・日曜及び祝日に開催する。②この結果を見て、効果が認められればその後の議会で継続して行う。

陳情趣旨①今年度試験的に議会の一般質問と最終本会議を土曜・日曜及び祝日に開催する。②この結果を見て、効果が認められればその後の議会で継続して行う。

陳情趣旨①今年度試験的に議会の一般質問と最終本会議を土曜・日曜及び祝日に開催する。②この結果を見て、効果が認められればその後の議会で継続して行う。

陳情趣旨①今年度試験的に議会の一般質問と最終本会議を土曜・日曜及び祝日に開催する。②この結果を見て、効果が認められればその後の議会で継続して行う。

陳情趣旨①今年度試験的に議会の一般質問と最終本会議を土曜・日曜及び祝日に開催する。②この結果を見て、効果が認められればその後の議会で継続して行う。

陳情趣旨①今年度試験的に議会の一般質問と最終本会議を土曜・日曜及び祝日に開催する。②この結果を見て、効果が認められればその後の議会で継続して行う。

行財特特委 (18日)

行財政改革調査特別委員会(斎藤康夫委員長)は、調査1件、陳情1件を審査し、いずれも継続審査と決定しました。

調査項目
①行財政改革の現状及び行財政改革推進の方策について

調査項目
①行財政改革の現状及び行財政改革推進の方策について

調査項目
①行財政改革の現状及び行財政改革推進の方策について

調査項目
①行財政改革の現状及び行財政改革推進の方策について

調査項目
①行財政改革の現状及び行財政改革推進の方策について

調査項目
①行財政改革の現状及び行財政改革推進の方策について

調査項目
①行財政改革の現状及び行財政改革推進の方策について

調査項目
①行財政改革の現状及び行財政改革推進の方策について

調査項目
①行財政改革の現状及び行財政改革推進の方策について

調査項目
①行財政改革の現状及び行財政改革推進の方策について

調査項目
①行財政改革の現状及び行財政改革推進の方策について

調査項目を決定

武蔵小金井駅南口再開発事業
1 地区推進会より容積率等に関する要望書が出されたが市の見解を、出されたばかりなので、内容等検討していない。

武蔵小金井駅南口再開発事業
1 地区推進会より容積率等に関する要望書が出されたが市の見解を、出されたばかりなので、内容等検討していない。

武蔵小金井駅南口再開発事業
1 地区推進会より容積率等に関する要望書が出されたが市の見解を、出されたばかりなので、内容等検討していない。

武蔵小金井駅南口再開発事業
1 地区推進会より容積率等に関する要望書が出されたが市の見解を、出されたばかりなので、内容等検討していない。

武蔵小金井駅南口再開発事業
1 地区推進会より容積率等に関する要望書が出されたが市の見解を、出されたばかりなので、内容等検討していない。

武蔵小金井駅南口再開発事業
1 地区推進会より容積率等に関する要望書が出されたが市の見解を、出されたばかりなので、内容等検討していない。

武蔵小金井駅南口再開発事業
1 地区推進会より容積率等に関する要望書が出されたが市の見解を、出されたばかりなので、内容等検討していない。

武蔵小金井駅南口再開発事業
1 地区推進会より容積率等に関する要望書が出されたが市の見解を、出されたばかりなので、内容等検討していない。

武蔵小金井駅南口再開発事業
1 地区推進会より容積率等に関する要望書が出されたが市の見解を、出されたばかりなので、内容等検討していない。

武蔵小金井駅南口再開発事業
1 地区推進会より容積率等に関する要望書が出されたが市の見解を、出されたばかりなので、内容等検討していない。

武蔵小金井駅南口再開発事業
1 地区推進会より容積率等に関する要望書が出されたが市の見解を、出されたばかりなので、内容等検討していない。

武蔵小金井駅南口再開発事業
1 地区推進会より容積率等に関する要望書が出されたが市の見解を、出されたばかりなので、内容等検討していない。

本会議 (20・21日)

6月20日には、武蔵小金井駅南口地区市街地再開発事業に係る都市整備公団からの回答文書(覚書の締結協議)及び市役所第二庁舎賃貸借契約の更新に係る文書について、市長報告が行われ、都市基盤整備公団からの文書の内容や新庁舎建設位置、第二庁舎賃貸借契約の更新に伴う問題点などの質疑を交わしました。

その後、委員会審査が終了した議案6件、請願2件、陳情4件計12件の委員会審査報告を行い、採決の結果議案6件を原案のとおり可決し、請願、陳情をすべて採択しました。

20日深夜から21日未明にかけて、議員から条例1件、意見書8件が提出され、条例1件を委員会に付託して継続審査とし、意見書1件を否決したほかは、原案のとおり可決しました。

また、決議2件が提出され、武蔵小金井駅南口再開発第2地区庁舎建設案の撤回と、市民が納得できる新庁舎計画を求める決議は、説明・質疑の後、直ちに採決を求める提案・動議を可決し、討論・採決の結果、原案のとおり可決しました。

これに対し、中央線高架化に伴い、武蔵小金井駅南口再開発を成功させ福祉、文化、防災のまちづくり完成を求める決議は、説明・質疑の後、直ちに採決を求める提案(動議)がなされましたが、否決し、駅周辺整備調査特別委員会に付託して継続審査としました。

武蔵小金井駅南口再開発第2地区庁舎建設案の撤回と、市民が納得できる新庁舎計画を求める決議

反対討論(要旨) 五十嵐議員(改革連合)

本決議文には事実と異なる点がある。第一に「権利者の合意が得られず」とあるが、第2地区は地権者の方から進めてほしいという申し入れが来ている。第二に「公団」からは未回答の状態が続いている」とあるが、公団からの文書は回答以外の何物でもない。そして、決議の項目にある蛇の目跡地への庁舎建設」という部分とセットで求められている「リース庁舎(第二庁舎)を早急にやめること」という部分は、財政上の裏づけのない現実的には矛盾する要求であり、今の市長案がリース庁舎を解消する最短の方法であると考えるので、本決議には反対する。

賛成討論(要旨) 森戸議員(日本共産党)

日本共産党は、武蔵小金井駅南口について、①駅前広場を最優先で整備し、利用者の利便と安全を確保する②リース庁舎の早期解消のためジャノメ跡地に庁舎を建設する計画を市民参加で立てる③武蔵小金井駅などに市役所出張所の設置、を提案してきた。市議選の結果は、庁舎建設についての市長の方針案に反対するものが多数となり、市民を真しに受け止めるべきである。また、市長は都市基盤整備公団からの回答文書がきたと報告したが、正式の回答文書ではないことがはっきりし、引き続き貴市と協力し、事業化に向け取り組む」としている。本決議を可決する意義は重要であり、賛成討論とする。

反対討論(要旨) 和田議員(公明党)

本決議案は重大な事実誤認に基づいている。第一は、「権利者の合意は得られず」としているが、都市基盤整備公団が5月7日から実施しているヒアリングの中間報告による「公団からは未回答」として、6月18日付で公団より市長宛の回答が文書で届いている。その中で、「第1地区については、当公団として事業方針の目途がたちました」とし、第2地区についても「市の方針を踏まえて、引き続き貴市と協力し、事業化に向け取り組む」としている。よって本決議に反対する。

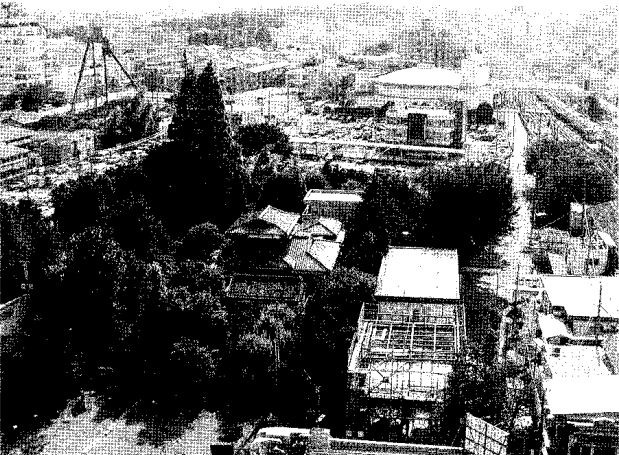
討論

「シルバーパスの無料制度復活を求める意見書」

賛成討論(要旨) 関根議員(日本共産党)

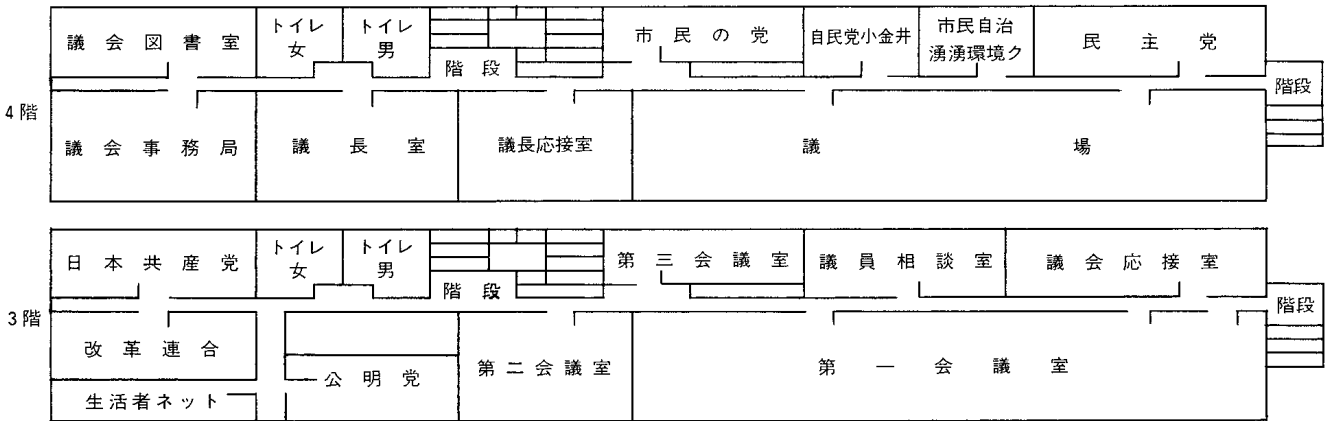
シルバーパスはこれまで高齢者の社会参加を促進するという制度の趣旨のとおり、高齢者が福祉施設の利用や市内の催しへの参加、知人との交流をする場合に活用されてきました。これがこの制度の全面有料化でこれまでどおりまいることができなくなってしまうことが、また、病院等に利用されていた方は、さらに深刻な状況もあります。

高齢者福祉を粗末にしてはあたらない政治の風はおこりません。政令指定都市すべてが都のシルバーパスと同じ制度を無料で実施しています。よって、この意見書を採択されるよう賛成討論とします。



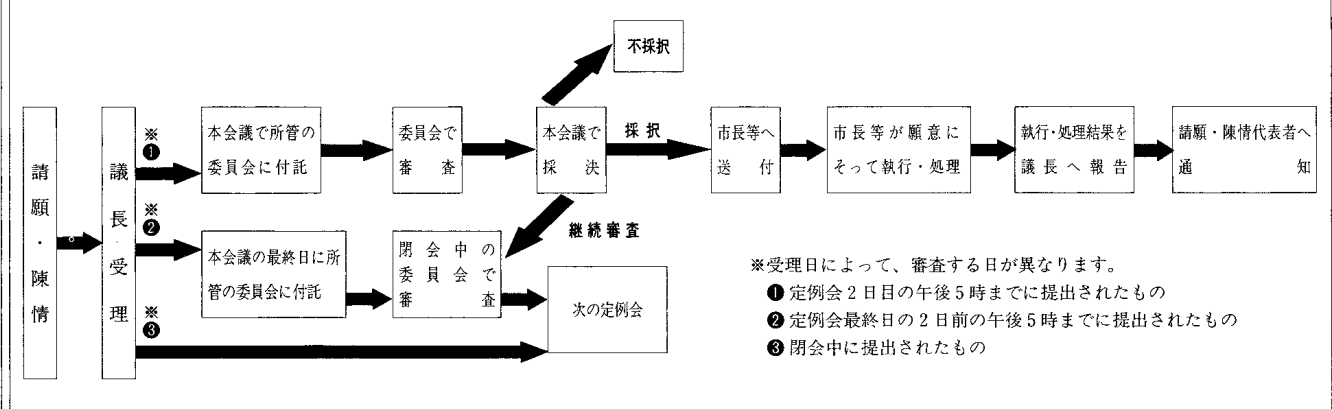
再開発事業が予定されている武蔵小金井駅南口地区

会派控室配置図



請願・陳情の流れ

提出いただいた請願・陳情の審査は次のように行われます。



- ※受理日によって、審査する日が異なります。
① 定例会2日目の午後5時までに提出されたもの
② 定例会最終日の2日前の午後5時までに提出されたもの
③ 閉会中に提出されたもの

議案・請願・陳情の審議結果

議案・請願・陳情名	付託委員会	説 明	○賛成 ×反対 △退席									議決結果
			会 派 名 (人数) ※議長は除く									
			民 主 党 (3)	日 本 共 産 党 (4)	改 革 連 合 (4)	市 民 の 党 (3)	公 明 党 (3)	生 活 者 ネ ット (2)	自 民 党 小 金 井 (2)	市 民 自 治 (1)	湧 湧 環 境 ク (1)	
第 1 回 臨 時 会 (4月16・17日開催)												
専決処分の報告及び承認について(平成12年度東京都小金井市一般会計補正予算(第8回))	即決	歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億4,425万8,000円を追加し予算総額を316億6,939万1,000円とした専決処分の報告	×	×	○	×	○	○	○	○	○	承認
専決処分の報告及び承認について(平成12年度東京都小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第3回))	即決	歳入歳出予算の総額に、それぞれ9,673万2,000円を追加し予算総額を59億1,935万5,000円とした専決処分の報告	×	×	○	×	○	○	○	○	○	承認
専決処分の報告及び承認について(平成12年度東京都小金井市下水道事業特別会計補正予算(第4回))	即決	歳入歳出予算の総額に、それぞれ6,572万円を追加し予算総額を20億8,410万6,000円とした専決処分の報告	全員賛成									承認
専決処分の報告及び承認について(小金井市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例)	即決	地方税法等の一部を改正する法律等の公布、施行に伴い、本条例の一部を改正した専決処分の報告	○	△	○	×	○	○	○	○	○	承認
小金井市議会委員会条例の一部を改正する条例(議員提案)	即決	常任委員会の名称及び所管の一部を改正するもの	全員賛成									原案可決
小金井市議会運営委員会条例の一部を改正する条例(議員提案)	即決	改選後の会派数に合せて議会運営委員会の委員定数を変更するもの	全員賛成									
第 2 回 臨 時 会 (5月22日開催)												
小金井市立緑中学校校舎改修工事(その2)請負契約について	即決	市立緑中学校の教室、設備等の改修及び耐震補強工事を行うもの	全員賛成									可決
第 2 回 定 例 会												
教育委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	即決	教育委員会委員伊東浄徳氏が平成13年7月10日をもって任期満了となるため同氏を再任するもの	△	×	○	○ ¹ △ ²	○	○	○	×	○	同意
トラック輸送における安全確保・排ガス防止に関する陳情書	総	荷主との取引関係の改善及び中小トラック業者への適切な助成、運転者の労働条件向上、政府、自動車メーカーの責任での低公害車の開発などを国に求める意見書提出を求めるもの	○	○	×	○	○	○	×	○	○	原案可決
平成13年6月に特別職の職員に支給する期末手当に関する条例	即決	それぞれの給料月額に100分の205を乗じて得た額から市長は10%、助役及び収入役は5%を減額した期末手当を支給するもの	可決・採択(全員賛成)									*表中「付託委員会」「議決結果」欄の文字は次の名称の省略です。 厚 : 厚生文教委員会 総 : 総務企画委員会 建 : 建設環境委員会 予 : 予算特別委員会 即 決 : 委員会付託を省略し、本会議で採決したもの 可 決 : 議案に対して賛成したもの(否決は逆) 同 意 : 市長から提出された議案に対して同意したもの 承 認 : 市長が行った専決処分を承認したもの
平成13年6月に小金井市教育委員会教育長に支給する期末手当に関する条例	即決	給料月額に100分の205を乗じて得た額から5%を減額した期末手当を支給するもの										
平成13年6月に小金井市職員に支給する期末手当及び勤勉手当に関する条例	即決	市職員に期末手当基礎額に100分の155を乗じて得た期末手当と、勤勉手当基礎額に100分の50を乗じて得た勤勉手当を支給するもの										
小金井市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例(議員提案)	即決	議員の任期満了日に在職し、当該任期満了による選挙により再び議員となった場合、期末手当に係る在職期間の計算については継続して在職していたものとみなすもの										
平成13年6月に小金井市議会の議員に支給する期末手当に関する条例(議員提案)	即決	報酬月額に100分の205を乗じて得た額を期末手当として支給するもの										
行財政の改革を推進することに係る諸問題の調査(議員提案)	即決	行財政の改革を推進することに係る諸問題の調査を調査事項とし、調査方法として11人の委員で構成する特別委員会を設置し、閉会中も継続して調査を行うもの										
小金井市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例	厚	地方税法等の一部を改正する法律等が公布、施行されたことに伴い、商品先物取引に係る雑所得等に係る国民健康保険税の課税の特例を創設するもの										
小金井市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	厚	乳幼児医療費助成の対象年齢を5歳に達した日の属する月の末日から義務教育就学前へ引き上げるもの										
精神障害者共同作業所のランクアップを認める意見書提出についての陳情書	厚	都に対して精神障害者共同作業所への補助金のランクアップを認め実状に見合った補助金交付を求める意見書の提出を求めるもの										
保育室制度の安定と補助の充実を求める陳情書	厚	小金井市が「保育室制度の実施主体」としての公的責任において、保育室運営の安定と保護者負担軽減に向けた補助の充実を積極的に行うよう求めるもの										
小金井市における地方教育行政の専門性及び中立性を堅持することを求める陳情書	厚	小金井市における地方教育行政の専門性及び中立性を堅持し、執行機関、議会、議員はその行為において地方教育行政の専門性及び中立性を堅持することを求めるもの										
小金井市手数料条例の一部を改正する条例	建	工場設置認可事務に係る手数料の改正をするもの										
栗山公園健康運動センターフィットネスルーム利用時間改正に関する請願書	建	栗山公園健康運動センターに設置されているフィットネスルームの貸切使用時間単位を3時間から2時間に改正を求めるもの										
「非核三原則の厳守と法制化を求める意見書」提出に関する請願書	総	非核三原則の空洞化への状況を憂慮して国に対し、市議会が意見書の提出をするよう求めるもの										
平成13年度小金井市一般会計補正予算(第1回)	予	歳入歳出予算の総額に、それぞれ10億4,612万4,000円を追加し予算総額を306億1,012万4,000円とするもの										
平成13年度小金井市下水道事業特別会計補正予算(第1回)	予	歳入歳出予算の総額に、それぞれ2,561万6,000円を追加し予算総額を22億4,113万1,000円とするもの										
平成13年度小金井市老人保健医療特別会計補正予算(第1回)	予	歳入歳出予算の総額に、それぞれ8,208万円を追加し予算総額を78億875万4,000円とするもの										

請願・陳情の執行・処理結果

議会が採択した請願・陳情を市長等が願意に沿って執行・処理した旨の報告があります。その内容を掲載します。

▼12請願第1号
小金井市総合体育館プールの施設充実に関する請願書

▼12陳情第22号
地元業者育成に関する陳情書

▼12陳情第28号
保育室運営費助成事業についての陳情書

▼12請願第2号
JRR中央線高架化事業の完成を期に特別快速が武蔵小金井駅にも停車するよう運動を起すことに関する請願書

▼12陳情第23号
精神障害者共同作業所に対する小金井市独自の補助を求める陳情書

▼12陳情第29号
保育室への安定的補助制度の充実を求める陳情書

▼12陳情第24号
近隣市やバス利用者等への賛同の呼び掛け等を行うにつき引き続き要望していく。

▼12陳情第27号
トミンハイム西側道路に横断歩道など安全対策を求める陳情書

▼12陳情第32号
中央線高架化関係工事期間における踏切の安全確保を求める陳情書

▼12陳情第20号
武蔵小金井駅南口坂下地域に自転車置場の設置を求める陳情書

▼12陳情第21号
武蔵小金井駅南口地区市街地再開発事業についても施行予定である都市基盤整備公団に要請する。

▼12陳情第30号
JR東日本は踏切安全確保のシミュレーションを行っており、歩行者等が安全に渡れるかどうかを再検討し、警視庁との協議を行う。

▼12陳情第25号
地域に根ざした事業を運営している精神障害者共同作業所に対しての支援を求める陳情書

▼12陳情第26号
東京都市長会は、精神障害者授産施設の建設及び共同作業所通所訓練事業運営費等補助金の増額を東京都に継続して要望していく。

▼12陳情第31号
中央線高架化関係工事期間における踏切の安全確保を求める陳情書

▼12陳情第28号
小規模少人数の中、特色ある保育を行い、市における子育て支援策の一つの役割を担っているとの位置付けをしている。

▼12陳情第29号
東京都は、保育室は今後とも更に3歳未満児の低年齢児を対象とする必要があるとの認識から、3歳以上児の助成を廃止したが、市は保育室の3歳以上児保育の実態を考慮し、平成13年度継続して単独補助を行うとともに、補助額を増額した。

▼12陳情第30号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第31号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第32号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第33号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第34号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第35号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第36号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第37号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第38号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第39号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第40号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第41号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第42号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第43号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第44号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第45号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第46号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

▼12陳情第47号
選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

平成13年 第1回臨時議会

平成13年第1回臨時議会(平成13年4月16日・17日)で、議員から決議1件が提出され可決しました。

選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

選挙活動の妨害され、各候補者が「うそつき」呼ばわりされる事態が発生した。

閉会中の委員会日程と引き続き審査する案件

駅周辺整備調査特別委員会

- 平成13年8月8日(水) 午前10時
▶中央線連続立体交差化及び駅周辺開発に係る諸問題の調査
▶中央線高架化に伴い、武蔵小金井駅南口再開発を成功させ福祉、文化、防災のまちづくり完成を求める決議
▶武蔵小金井南口再開発について早期推進依頼のお願いに関する陳情書

建設環境委員会

- 平成13年8月28日(火) 午前10時
▶小金井市の地下水を保全する条例

総務企画委員会

- 平成13年8月29日(水) 午前10時
▶所管事務調査(新庁舎の建設等に関する諸問題の調査)
▶「リース庁舎」の賃借継続が「ローン庁舎」(自前庁舎)の建設かの選択につき、市民投票にゆだねていただくことを求める陳情書

行財政改革調査特別委員会

- 平成13年8月9日(木) 午前10時
▶行財政の改革を推進することに係る諸問題の調査
▶「行政改革・市民参画特別委員会」を設置し、調査を行うことを求める陳情書

議会運営委員会

- 平成13年8月30日(金) 午後1時
▶休日に試験的に市議会を開催していただくことを求める陳情書
▶情報公開時代に積極的に対応し、市議会のCATV放送・モニター放送を進めていただくことを求める陳情書
▶①次期定例会(臨時会を含む。)の会期及び会議日割等、議会運営に関する調査
②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査
③議会運営に関する議長の諮問事項について

厚生文教委員会

- 平成13年8月22日(水) 午前10時
▶「子どもの権利に関する条例」につき市民参画による調査・検討機関を設置していただくことを求める陳情書

平成13年 第2回臨時議会

平成13年第2回臨時議会は、平成13年5月22日(火)に開会し、同日、閉会しました。



次の市議会定例会は、9月4日(火)より開会予定です。

編集後記

市民と行政をつなぐパイプ役が議員の役目であれば、市民と議会をつなぐ役割を担うのがこの「市議会だより」の役目です。議員を身近に感じてもらうよう、より読みやすく、わかりやすい紙面づくりに取り組んでいきます。(藤村記)

わかりやすい議会だよりをつくらなければならない。ことばを「ふだん着」にしたい。ことばは「だんご」にしたい。従前・る・願意といった日常あまり使わないことばは、誰にでも響きの良いことばで、議事を伝えたい。(露口記)